



Web会議で開催したWTOオタワグループ閣僚級会合に出席



各種委員会に呼ばれ国会最優先で答弁に立つ長坂副大臣



内閣府副大臣(国際博覧会担当)も兼務。菅総理、井上万博担当大臣、加藤官房長官と万博事務局の看板かけ



同志県議の皆さんと力を合わせ、地域の皆さんの命と暮らしを守ります
左手から朝日県議、横井県議、久保田県議、長坂副大臣、中野県議、石塚県議、佐藤県議

現在の役職

経済産業副大臣 兼 内閣府副大臣
(国際博覧会担当)



これまでの経歴

- 経済産業副大臣 兼 内閣府副大臣
(令和2年9月菅新内閣で副大臣に就任)
- 内閣府大臣政務官・復興大臣政務官
(平成29年3月大臣政務官就任、8月留任、11月第4次安倍内閣で再任、平成30年10月内閣改造で退任)
- 衆議院当選3回
(平成24年12月初当選、平成26年12月当選2回、平成29年10月当選3回)
- 愛知県議会当選6回
自民党県議団長、県連幹事長
- 内閣総理大臣秘書(内閣官房調査員)
(2年3ヶ月に亘り海部総理の秘書として総理官邸で研鑽を積む。即位の礼を始め山積する内政課題やベルリンの壁崩壊、湾岸戦争当時の緊迫した国際情勢の中で総理側近として計り知れない経験を得る。)
- 衆議院議員海部俊樹秘書
- 青山学院大学経済学部卒業
- 東海学園東海高等学校卒業
- 昭和32年4月生まれ 酉年 牡羊座

長坂康正後援会事務所

地元事務所 〒496-0044 津島市立込町3丁目26-2
津島ウール会館内

TEL 0567-26-3339 FAX 0567-26-6668

長坂康正後援会

長坂会の会則(抜粋)

- 目 的／本会は長坂康正の政治活動を支援し地域社会の発展と会員相互の親睦研修を目的とする。
- 会 員／本会の趣旨に賛同する者をもって組織する。
- 役 員／本会は会長、副会長、その他役員をおく。

長坂康正の生の声をあなたへ!

長坂康正公式 WEBサイト

ながさかやすまさ |

検索

長坂やすまさの動画を携帯電話・スマートフォンからQRコードよりご覧いただけます
nagasakayasumasa.com



経済産業副大臣 兼 **自民党**
内閣府副大臣 衆議院議員

長坂やすまさ

次代を担う子ども達の
確かな未来を創る!信頼と実行力。



後援会入会のお願い

討議資料

愛知9区

津島市・稲沢市・愛西市・弥富市・あま市
一宮市(尾西地区)・大治町・蟹江町・飛島村

私は働きます!



ごあいさつ

子ども達の確かな未来を切り拓く!信頼と実行力。

私の政治の基本は地元の声を国政の場に繋ぐこと。小さな声に寄り添い、現場の厳しい声を国政に届ける、初心を忘れずに働いてまいりました。

昨年9月に経済産業副大臣に就任し、新型コロナに対して事業と雇用を守り抜くことを最優先に、持続化給付金、家賃支援給付金、一時支援金等の施策を講じるとともに、ポスト・コロナ時代も見据えて「新たな日常」に向けた社会システムの転換にも取り組んでいます。

また、「2050年カーボンニュートラル」に向けたグリーン社会の実現、今後の成長の鍵であるデジタル改革、コロナ禍で厳しい状況にある中小企業の事業再構築等を推進するとともに、サプライチェーンのレジリエンスの強化や地域経済の立て直しに向けた基盤整備などにも取り組んでいます。併せて、皆が共生できる社会のため、女性活躍や人生100年時代の安心できる福祉・医療・介護・障害者支援や子育て支援の推進、

ダイバーシティ社会の実現にも頑張っています。海拔ゼロメートル地帯を中心とした地元の防災・減災対策や一宮西港道路など皆さまの命と暮らしを守り未来の愛知を創る政策実現のために全力で取り組んでいます。

コロナ禍ではありますが、ワクチン接種も進み、ようやく出口の曙光が見えて来ました。前例のない大規模接種で、いろいろなご指摘もありますが、着実に収束への道を進んでいます。ポスト・コロナの新しい日常を創造し、経済再生、生活再建を図るため、経済産業副大臣としてさらにパワーアップして頑張ります。

これからも政府与党の一員として地元の皆様と力を合わせ、より確かな未来を築くため、感謝と初心を忘れず、言葉に魂を込めて地元の声を国政に届けてまいります。

長坂康正への力強いご支援を心からお願い致します。



麻生太郎副総理兼財務大臣と



小泉進次郎環境大臣と



河野太郎国務大臣と

力を合わせて皆さまのかけがえのない「命」と「暮らし」を守ります!



管内閣の経済産業副大臣に就任



経済産業副大臣室で

地方から日本を立て直す!目指す政策

コロナ禍に負けない経済社会づくり

- 中小企業・小規模事業者の事業再構築の支援
- 中小企業・小規模事業者を支える持続化給付金など支援
- サプライチェーンのレジリエンスの強化や地域経済の再建の推進

ポスト・コロナ時代の「新たな日常」づくり

- 「2050年のカーボンニュートラル」に向けたグリーン社会の実現
- デジタル改革の推進

皆が共生できる女性活躍やダイバーシティ社会の実現

- 女性が働きやすい環境づくり、就労支援策の充実
- 育休など社会の意識を改革し、家事・育児の分業推進
- 多様な生き方を受け入れる柔らかな社会の実現

人生100年時代の創造

- 子どもから高齢者まで誰もが支え合う安心な活力ある社会の構築
- 待機児童ゼロなど子どもを生まやすい、育てやすい社会の実現
- 児童相談所などの充実により子どもの虐待根絶

国民の命と国土を守る

- 災害に強い地域づくりの推進と一宮西港道路の整備促進
- 防災・減災を目指した国土強靱化の推進
- ぶれない安全保障政策の確立
- 国民の理解に基づく新時代にふさわしい憲法改正

